

プロジェクト科目 議事録

2006 年 5 月 25 日提出

プロジェクト科目 テーマ名 小学生のための能楽入門プログラムの開発と研究	
記録者氏名 F	学生 ID -
日時 2006 年 5 月 19 日 (金) 15 : 00 ~ 19 : 00 場所 寧静館 501	
議題 <ul style="list-style-type: none"> ・年間を通してのこのプロジェクトの目標・目的について ・7月下旬に小学校で実施するワークショップについて ・役割分担 	
参加者 A、B、C、D、F、G、H、I、T、TA	
<p>記録</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 7月下旬(7/23・7/24・7/25、のいずれか)に小学校で実施するワークショップの企画案を各自プレゼン(各自資料配布) ◎ 企画案を参考に意見交換し、年間目標とコンセプトを決める。 <ul style="list-style-type: none"> ・目標「将来の愛好家の卵を作る」 ・コンセプト「共感」←こちらは暫定的。 ☆ この年間目標を達成するために、秋に実施するワークショップでは創作能など「能を演じる」内容(体験型)を、春はその導入となる内容(体感型)を予定する。今後は、どのような形で「能を演じる」のか、またそれが難しくなったときの“代替案”をどうするのか、といった話合いが必要。 ◎ 企画の内容は「小学生と同等か、それよりもちょっと上」から教える。イメージは“導く”感じ。これにはある程度臨機応変さが必要である。 ◎ Tのアドバイスを引用すると、小学生にとって大事なことは「文化のシャワーを浴びる」こと。このプロジェクトは年間通してその一端を担う存在。小学生に対する教養教育でもある。 ◎ 役割分担 <ul style="list-style-type: none"> ・リーダー I ・サブリーダー B、C ・会計 H ・渉外 A、D、E ・広報 F、G 	